

全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

第9回 総会 in 金沢

平成27年6月11日(木)、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議 第9回総会」が新幹線開業の熱気冷めやらぬ、金沢市の金沢東急ホテルにて開催されました。

現在会員数は56団体で、当日は25社の出席(議決権行使書は29団体)により総会が開催されました。

■挨拶



はじめに日野会長(株)まちづくり松山から、「まちづくり会社の活動をするなかで、最近ではなるたけ『商店街』という側面が見えないように心掛けている、これは『商店街』が「物販」と「コミュニティ」という2つの側面を持っているが、やもすると「物販」のイメージが強くなってしまい、本来、まちづくり会社の活動の目的である、「コミュニティ」の形成に齟齬が生じることがあるからです。我々の仕事は変わらず、地元住民と役所、地元住民同士の橋渡しであることを忘れず、それぞれのまちづくり会社の役割を1歩でも進

めるという気概で進めてゆきたいと思っております。また、国の仕組みが変化しつつありますが、まちづくり会社が果たすべき役割は変わらずあると思っております。今日の会議でまちづくり会社同士の連携も強化できれば」とのご挨拶を頂きました。

続いて来賓として、国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室中村室長より、「全国からたくさんの方々に集まっていただけ



るのは国としても心強い限りです。まちづくりを進める上においてまちづくり会社が担う役割は大きいわけですが、近年はより一層その役割が重要になってきて、中心的役割を求められています。国としてもそれを重く受け止め、まちづくり会社等の『民』を支援する組織として、官民連携室が5年前に設立されましたが、当会議も実り多いものとなるように、支援していきたいと思えます。」のご挨拶を頂きました。

■議事

まず議案第1号として、平成26年度事業報告及び収支決算について事務局及び監事より説明があり、賛成多数で承認されました。次に議案第2号として、東日本大震災に伴う年会費減免の件について事務局より説明があり、賛成多数で承認されました。議案第3号として、平成27年度事業計画及び収支予算について事務局及び副会長より説明

があり、賛成多数で承認されました。

最後に議案第4号として、平成26年度役員選出にあたり、飯田まちづくりカンパニー三石氏より「本来役員は会員会社で広く務めていただいた方が良いが現執行体制が4年継続している、については執行体制の変更にあたり、その執行に遅滞がないように副会長職を1名追加すべきではないか」とのご提案をいただき、副会長職を更に追加で1名枠をするための規約変更を行うことと人選については後日ということで臨時に議事がありました。なお本日欠席の方には後日御連絡することということになりました。

またその他の役員にきましては、26年度に引き続き以下の会員会社をお願いすることについて、賛成多数で承認されました。

会 長：株式会社まちづくり松山

副会長：株式会社黒壁

(もう1名の副会長職は現時点では空席)

監 事：一般財団法人柏市まちづくり公社

株式会社飯田まちづくりカンパニー

以上で第9回総会が終了しました。

続いて、第16回勉強会が同会場で開催されました。その模様は、別紙にてご報告いたします。

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議

会 長 (株) まちづくり松山

作成/平成27年6月